

## 【小 論 文】

正解及び解答例

問1 正解 (エ)

問2 解答例

著者によれば、両者の違いは「歴史」にある。ヨーロッパの資本主義は、歴史が価値を創造する中古文化に見られるように、「消費と再生の繰り返し」(循環経済)による付加価値の付与行程に特徴があるのに対し、アメリカの資本主義は、歴史や倫理・文化から切り離されており、商品を大量に生産し、消費者には一定の期間での商品の使い捨てが求められるという「大量生産と大量消費」の繰り返しを特徴としている。

問3 解答例

SDGsに「乗る」とは、SDGsを時代の流行として受け止め、他者に後れをとらないように自分も同じことをしていこうという便乗者の受動的な発想である。これに対し、SDGsを「使っていく」とは、SDGsの理念の傘の下で、持続可能性のある生態系と自己の独自技術を最適に融合させることにより競争優位を確保する、言い換えれば、SDGsを競争力強化のためのツールとして活用する、という挑戦者の能動的・積極的・主体的な発想である。

問4 解答例

今後の日本の活路は、ヨーロッパの高付加価値戦略を理解し、日本にとってコアとなる歴史的価値をさがし、デジタルテクノロジーと組み合わせていくこと(デジタル発酵)にある、すなわち、ヨーロッパの理念に同調しつつ、米中との中間に立つことによって独自の存在感を維持(例えば、ヨーロッパが推す脱炭素のランキングで上位を独占)するというアプローチにこそ今後の日本の活路を見出すべきであると著者は考えている。

以 上